参考資料２－１

建設雇用改善計画（第 10 次）（案）の検討経緯

(1) 建設労働専門委員会の構成員　（五十音順）

【公益代表】

大橋　弘　（東京大学大学院経済学研究科教授）
小野　晶子　（（独）労働政策研究・研修機構主任研究員）
〇中窪　裕也　（一橋大学大学院法学研究科教授）
勇上　和史　（神戸大学大学院経済学研究科准教授）

【労働者代表】

小倉　範之　（全国建設労働組合総連合書記次長）
小林　正和　（全国建設労働組合総連合技術対策部長）
髙島　綾香　（日本建設産業職員労働組合協議会政策企画局次長）
森山　謙一　（日本基幹産業労働組合連合会中央執行委員）

【使用者代表】

大木　勇雄　（一般社団法人日本建設躯体工事業団体連合会長）
本多　敦郎　（鹿島建設株式会社安全環境部長）
最川　隆由　（西松建設株式会社安全環境品質本部安全部長）
若鶴　純　（一般社団法人日本建設業連合会常務取締役）

〇＝座長

(2) 検討状況

令和２年７月　第56回　計画の策定検討の開始

令和２年９月　第57回　ヒアリングの実施
国土交通省
全国建設労働組合総連合
日本建設産業職員労働組合協議会
日本基幹産業労働組合連合会

第58回　ヒアリングの実施
芝浦工業大学建築学部教授
（一社）日本建設業連合会
（一社）全国建設業協会
（一社）建設産業専門団体連合会

令和２年10月　第59回　計画（論点）の審議

令和２年12月　第60回　計画（素案）の審議

令和３年１月　第61回　計画（案）の取りまとめ